

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第40週）

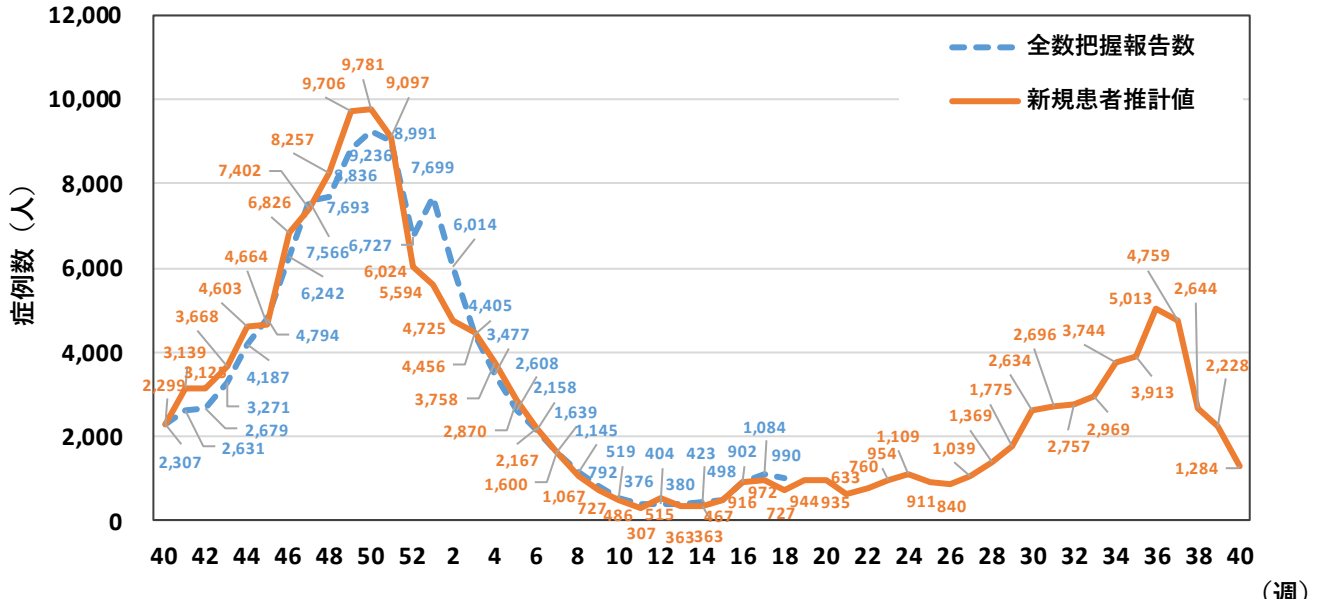
富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第40週分 10月2日～10月8日（10月11日時点速報値）

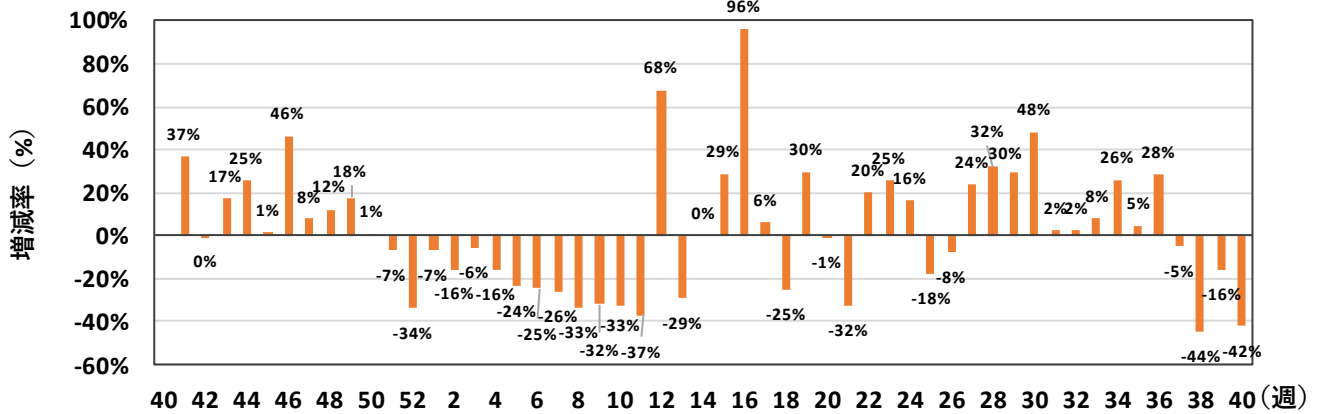
定点医療機関新規報告数：**272**人、定点医療機関当たり**5.67**人、新規患者推計値※：**1,284**人。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

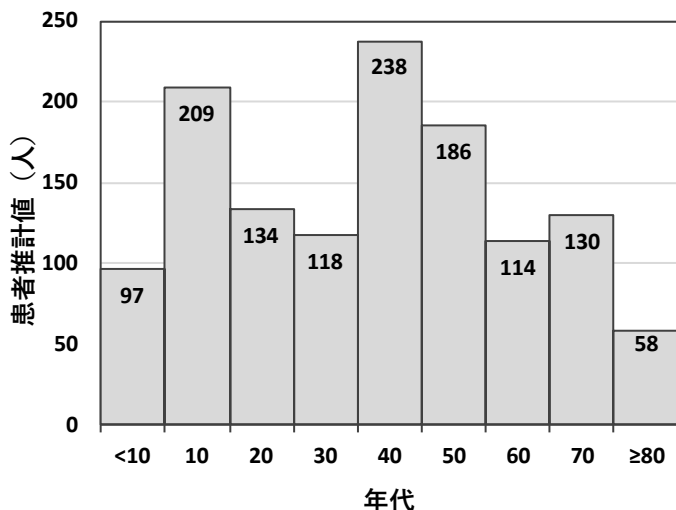
### 図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）



### 図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出



### 図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第40週）



### 図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第40週）

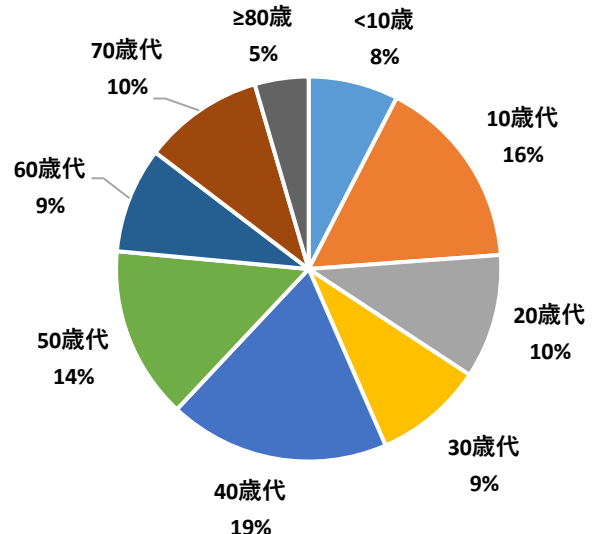


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

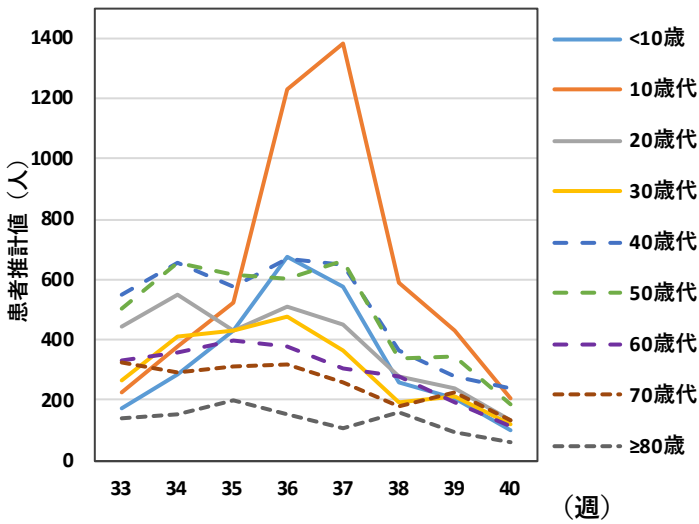


図6. 厚生センター・保健所管内別  
定点医療機関当たり報告数の推移

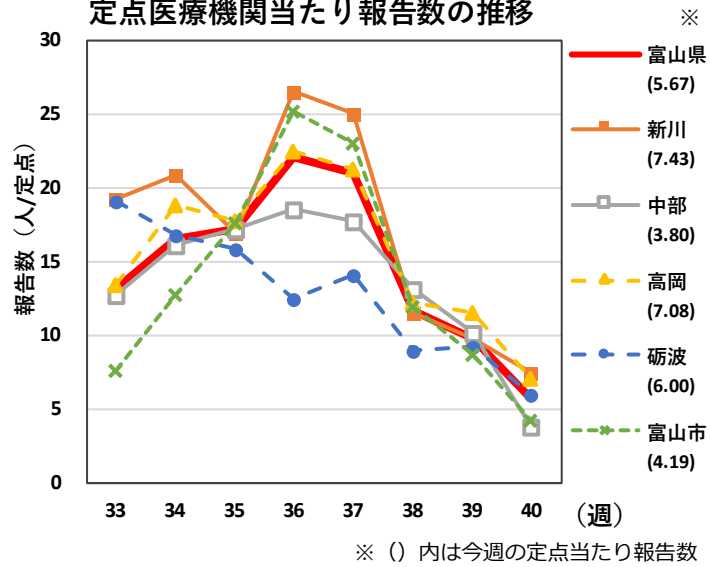


図7.COVID-19入院サーベイランス  
年代分布（第40週、25例）

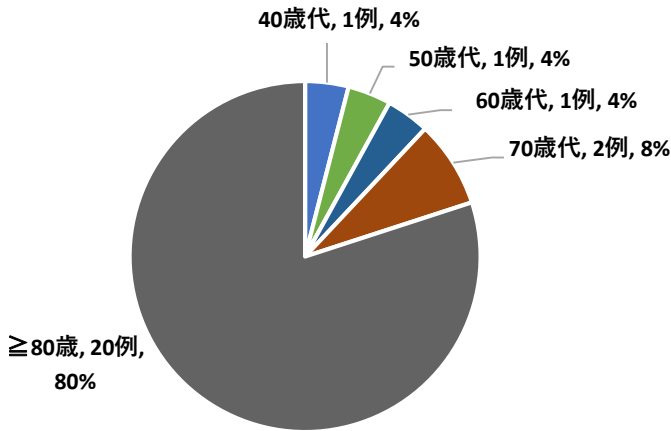
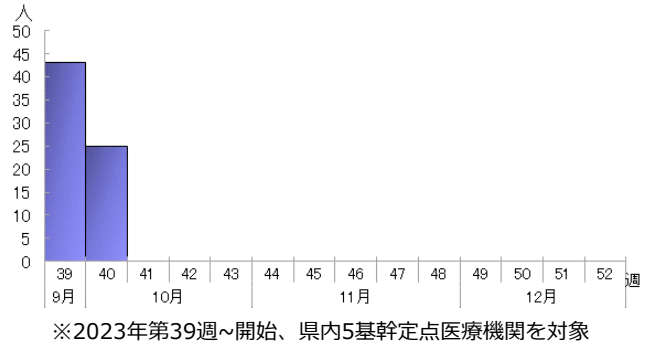


図8.COVID-19入院サーベイランス  
患者報告数の推移（富山県）



### 第40週（10/2～10/8）時点での所見と評価

- 第40週の定点医療機関当たり報告数は5.67人、新規患者推計値は1,284人であった。前週推計値（第39週、2,228人）から42%減少した（図1、2）。
- 第40週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。40歳代が最も多く19%を占め、次いで10歳代（16%）、50歳代（14%）の順に多くを占めた。60歳以上の割合は24%で先週（23%）とほぼ横ばいであった。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。10歳代が大きく減少し、その他の年代も減少した。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で5.67人/定点であり、先週（9.83）から減少した。全ての管内で先週から減少している。
- 第39週から県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスが開始された。第40週は25例の入院報告があり、先週（43例）から減少した。年代分布は、80歳以上の年齢が80%を占めた（図7、8）。